

開庁日

南部サービスセンター

8月 ×は休業日です

日	月	火	水	木	金	土
	1	2	3	4	×	×
×	8	9	10	×	×	×
14	15	16	17	18	×	×
21	22	23	24	25	×	×
28	29	30	31			

※詳細は2面をご覧ください



広報

2016 8月号 No.243



ひらの平野区のご子どもたちを
げんげん元気にする宣言

宣言文

- ☺ こどもも親も たくさんの人と
関わりをもちながら ともに育ち・育てる
- ☺ 多様な体験や学習から こども
の未来の可能性を広げる
- ☺ すべての大人や社会がつながり
こどもの育ちを支援する

高めよう 防災意識

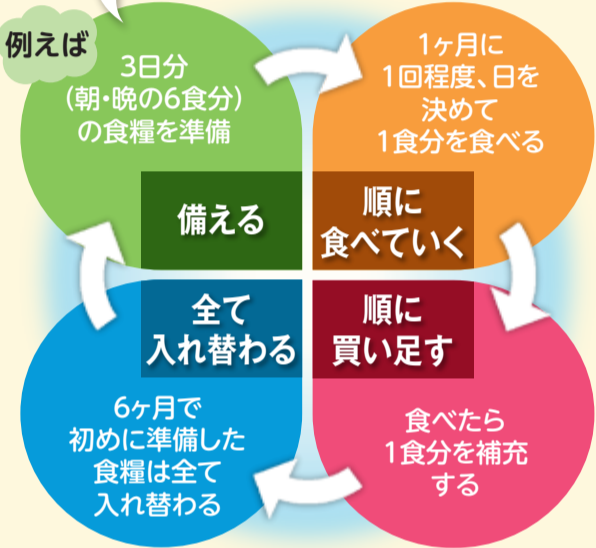
震災に備えて
防災について考えよう!!

家庭で!

ローテーション備蓄 で災害に備えましょう



例えば



近年、局地的豪雨や巨大台風の発生により、毎年のように大規模な災害が発生しています。今年4月に発生した熊本地震では、甚大かつ広範囲に及ぶ被害が発生し、多くの尊い人命が失われました。平野区では、4月26日から5月18日までの間、のべ7名の職員を現地へ派遣し、避難所支援や健康相談を行いました。また、区役所及び加美出張所に募金箱を設置しています。

災害から自分の身や大切な家族、近隣の人たちを守るためには、住民一人ひとりが自らと家族の身を守る「自助」と、地域住民が相互に助け合う「共助」が欠かせません。「自助」の取組みとして、災害時のために必須の物資を揃えておくことや、家具転倒防止器具の取付などが大切です。

各家庭で積極的に取り組み、いつ起こるか分からない災害に備えましょう!

被災地派遣に従事して

～災害の現場から学んだこと～

平野区役所職員が現地で救援活動に従事し、感じたことをまとめました



倒壊住宅の様子

熊本県内では15万棟余りの住宅で被害が確認され、今なお約4,500人余りの方が避難生活を余儀なくされています。



避難所の様子

震度4の余震が滞在中にも数回あり、大きく音を立てて揺れる体育館でとても不安でした。単身で避難している高齢者が多く、昼間は自宅で片付けなどしているが余震が多いため夜間のみ学校へ来られる方もたくさんおられました。



配給の様子



避難所本部・受付



女性用更衣室・授乳室

災害発生直後は、自治体などの支援がなかなか届かなかったので、顔見知りの隣人や町会、自治会などのつながりの中で共助が始まり、各家庭から食料や毛布、衣類等を持ち寄り、自治体などの支援が届くまで避難者の皆さんで協力し合ったそうです。特に、水や赤ちゃん用のミルク、おむつや生理用品は不足していたようで、日ごろからの備えが大切だと感じました。

問合せ まちづくり推進室(まちづくり協働)防災担当 ☎4302-9734

家具転倒防止対策講座のお知らせ

無料

- 日時** 毎月第2・4木曜日 15:00～16:00
※祝日を除く
- 場所** 平野区役所内
- 内容** 災害への自助の備え(主に家具転倒防止対策)受講者には家具転倒防止器具1セットを無料で支給します。(支給条件有り)。詳しくはお問い合わせください。
- 対象・定員** 区内在住の方で以前に器具の支給を受けていない方、各回先着20名
- 持ち物** 筆記用具 **締切日** 各回の前日まで
- 申込み** 電話またはチラシの申込欄に記入のうえFaxまたは来庁

編集・発行 平野区役所政策推進課 〒547-8580 大阪市平野区背戸口3-8-19 ☎4302-9683 ☎4302-9880 <http://www.city.osaka.lg.jp/hirano/>

市の制度や手続き、イベント 大阪市総合コールセンター(なにわコール) (8:00～21:00・年中無休) 情報などの問い合わせは ☎4301-7285 ☎6644-4894

twitter やって
います!!

大阪市 平野区役所
@hirachan_tweet

平野区携帯版サイト

区の人口	196,325人 (男:93,052人 女:103,273人)
世帯数	89,431世帯 [平成28年7月1日現在推計]

★「広報ひらの」は、平野区内の「区役所・出張所・地下鉄各駅・JR平野駅・JR加美駅・郵便局・ローソン(一部除く)・主な公共施設など」へ設置しています。※数に限りがあります。